

国立大学附置研究所・センター長会議
第三部会(人文・社会科学)シンポジウム

世界金融危機とアジア

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/sympo091113/>

日時：2009年**11月13日**(金)

10:00~12:30

会場：**如水会館**(千代田区一ツ橋2-1-1)

入場無料 ※事前申込が必要です。

【司会】末廣 昭(東京大学社会科学研究所)

【報告】「世界経済危機と日本経済：今後の見通しと政策対応」

宮尾 龍蔵(神戸大学経済経営研究所)

「バブル・不況のメカニズムと経済政策」

小野 善康(大阪大学社会経済研究所)

「ワシントン・コンセンサスと開発主義」(仮題)

寺西 重郎(元一橋大学経済研究所/日本大学商学部)

【コメント】水野 広祐(京都大学東南アジア研究所)

浅子 和美(一橋大学経済研究所)

国立大学附置研究所・センターは、我が国の学術研究の中核として、幅広い研究を先端的に推進し、それを通して大学院教育を行い、研究者・技術者の育成を行っています。人文・社会系の研究所・センターで構成される国立大学附置研究所・センター長会議第3部会は、その果たしている役割を、広く社会に知っていただくため、シンポジウムを開催してきました。

「世界金融危機とアジア」。今回、第3部会のシンポジウムでは、2007年夏より明るみに出たサブプライムローンの破綻に端を発する世界金融危機に焦点をあて、その背景、現状、展望について、日本を代表する研究者が分かりやすく説明したいと思います。

※参加希望の方は、メールまたは葉書・FAXに、

お名前、ご住所、電話番号、FAX番号をご明記の上、お申し込み下さい。

※先着順に、定員に達した時点で締め切ります(定員に達した場合、受付に漏れた方のみ、ご連絡を差し上げます)。

※お申し込み締切は、10月末日必着です。

【お問合せ・お申し込み先】

一橋大学経済研究所秘書室

〒186-8603 東京都国立市中2-1

E-mail: nov13symp@ier.hit-u.ac.jp

Tel: 042-580-8327 Fax: 042-580-8333